

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 5 月 13 日 (2021.5.13)

【公開番号】特開 2018-172674 (P2018-172674A)

【公開日】平成 30 年 11 月 8 日 (2018.11.8)

【年通号数】公開・登録公報 2018-043

【出願番号】特願 2018-67293 (P2018-67293)

【国際特許分類】

C 08 J 9/36 (2006.01)

B 32 B 27/40 (2006.01)

B 32 B 5/18 (2006.01)

B 29 C 48/18 (2019.01)

B 32 B 27/32 (2006.01)

【 F I 】

C 08 J 9/36 C E S

C 08 J 9/36 C F F

B 32 B 27/40

B 32 B 5/18

B 29 C 47/06

B 32 B 27/32 E

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 26 日 (2021.3.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

化学発泡剤と、ポリプロピレン、ポリエチレン、又はポリプロピレンとポリエチレンとの組合せとを含む共押出された発泡体層、並びに

該共押出された発泡体層の側面上の共押出されたキャップ層であって、

少なくとも 5 5 質量 % の熱可塑性ポリウレタン (T P U)、及び

2 0 ~ 2 5 質量 % の、ポリエーテルアミン修飾ポリプロピレン、ポリエーテルアミン修飾ポリエチレン、又はポリエーテルアミン修飾ポリプロピレンとポリエーテルアミン修飾ポリエチレンとの組合せ、

を含む共押出されたキャップ層、

を含むことを特徴とする多層発泡構造体。

【請求項 2】

前記共押出された発泡体層が、5 ~ 2 0 質量 % の T P U を含む、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 3】

前記共押出された発泡体層が、少なくとも 7 0 質量 % のポリプロピレン、ポリエチレン、又はポリプロピレンとポリエチレンとの組合せを含む、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 4】

前記共押出された発泡体層が、添加剤を 1 ~ 1 5 質量 % の量で含む、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 5】

前記共押出されたキャップ層が、添加剤を 1 ~ 8 質量 % の量で含む、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 6】

前記ポリプロピレンが、230 において、10 分あたり 0.1 ~ 25 g のメルトフローインデックスを有する、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 7】

前記ポリエチレンが、190 において、10 分あたり 0.1 ~ 25 g のメルトフローインデックスを有する、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 8】

前記多層発泡構造体の密度が、20 ~ 250 kg / m³である、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 9】

20 ~ 75 % の架橋度を有する、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 10】

0.05 ~ 1.0 mm の平均独立気泡サイズを有する、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 11】

0.2 ~ 50 mm の厚さを有する、請求項 1 に記載の多層発泡構造体。

【請求項 12】

(1) 多層発泡構造体であって、

(i) 化学発泡剤と、ポリプロピレン、ポリエチレン、又はポリプロピレンとポリエチレンとの組合せとを含む共押出された発泡体層と、

(ii) 該共押出された発泡体層の側面上の共押出されたキャップ層であって、

少なくとも 55 質量 % の熱可塑性ポリウレタン (TPU) と、

20 ~ 25 質量 % の、ポリエーテルアミン修飾ポリプロピレン、ポリエーテルアミン修飾ポリエチレン、又はポリエーテルアミン修飾ポリプロピレンとポリエーテルアミン修飾ポリエチレンとの組合せと、

を含む共押出されたキャップ層と、

を含む多層発泡構造体、及び

(2) 前記共押出された発泡体層の反対側の前記共押出されたキャップ層の側面上の積層

、
を含むことを特徴とする積層体。

【請求項 13】

前記積層が、フィルム、ファブリック、繊維層及び皮革からなる群から選択される、請求項 12 に記載の積層体。

【請求項 14】

前記積層が、感圧接着剤層である、請求項 12 に記載の積層体。

【請求項 15】

前記積層が、ウレタンベースの接着剤、ポリウレタン発泡体又は反応性ウレタン発泡体を含む、請求項 12 に記載の積層体。

【請求項 16】

前記共押出された発泡体層が、5 ~ 20 質量 % の TPU を含む、請求項 12 に記載の積層体。

【請求項 17】

前記共押出された発泡体層が、少なくとも 70 質量 % のポリプロピレン、ポリエチレン、又はポリプロピレンとポリエチレンとの組合せを含む、請求項 12 に記載の積層体。

【請求項 18】

前記共押出された発泡体層が、添加剤を 1 ~ 15 質量 % の量で含む、請求項 12 に記載の積層体。

【請求項 19】

前記ポリプロピレンが、230 において、10分あたり0.1～25gのメルトフローインデックスを有する、請求項12に記載の積層体。

【請求項 20】

前記ポリエチレンが、190 において、10分あたり0.1～25gのメルトフローインデックスを有する、請求項12に記載の積層体。

【請求項 21】

床面システムであって、

上部床層、

下張り床層、及び

下張り床層と上部床層との間に配置されている、少なくとも1つの下葺き層、を含む床面システムであって、前記少なくとも1つの下葺き層が、

化学発泡剤と、ポリプロピレン、ポリエチレン、又はポリプロピレンとポリエチレンとの組合せとを含む共押出された発泡体層、並びに

該共押出された発泡体層の側面上の共押出されたキャップ層であって、

少なくとも55質量%の熱可塑性ポリウレタン(TPU)、及び

20～25質量%の、ポリエーテルアミン修飾ポリプロピレン、ポリエーテルアミン修飾ポリエチレン、又はポリエーテルアミン修飾ポリプロピレンとポリエーテルアミン修飾ポリエチレンとの組合せ、

を含む共押出されたキャップ層、

を含む多層発泡構造体を含むことを特徴とする床面システム。